もっと!人によっすぐ。



大阪教育大学は生まれ変わります。

教員養成課程の 改編! 教養学科を「教育協働学科」に!

グローバル化の 推進!



REBORN 2017

教員採用者数 日本一* 西日本最大の 教育大学

140年の歴史と伝統





※小・中・高教員採用者数(大学院修了生含む) (大学ランキング2016 朝日新聞出版より)

2

RéBorn 2017

主な変更内容

大阪教育大学は西日本最大の教員養成大学として、学校の教員を中心に約6万人の卒業生を輩出してきました。 現在の学校現場を中心とした教育界では、数多くの課題があり、これらに対応し、解決できる人材が求められています。 そこで、本学は、教育界からの要請に応えられる人材を養成するために教育組織やカリキュラムを見直しました。

●グローバル化に向けて

学年暦を柔軟に運用し、海外留学や海外語学研修 の機会を増やすとともに、英語による授業を拡大し、 外国語コミュニケーション能力を向上させ、留学生 と共に学ぶ環境を整備します。

■ 21世紀型スキルを養う

さまざまな教育課題を理解し、時代の変化に対応で きる「批判的思考力・問題解決能力・コミュニケー ション能力・コラボレーション(チームワーク)能力」 などで定義される「21世紀型スキル」を身に付けます。

教員養成課程

一これからの学校現場で必要とされる教員を育てる —

※教員免許状取得を卒業要件とする

教育の総合大学として、小中一貫教育やアクティブ・ラーニング、ICT教育など現在の教育課題に対応した「学校現場で必要 とされる教員 | を養成する課程に生まれ変わります。

幅広い校種に対応できる人材をめざして

幼稚園と小学校の連携、小学校と中学 校の一貫教育、中学校と高等学校の接 続などに対応できる力を育成します。

積み上げ型の教育実践システム

3・4回生での教育実習に加えて、1回 生からの段階に応じた学校インターン シップに加え、理数・特別支援・ダイバー シティ(国際・人権)など多彩な学校イン ターンシップを経験することで、教員とし ての実践力を身に付けます。

電子ポートフォリオによる学び診断

電子ポートフォリオを活用し、「履修カル テ|と「教育実習カルテ|に学びの履歴を 蓄積します。このカルテをもとに指導教員 との面談を通して、自分の学びの軌跡を 確認し、教員に必要な資質能力を身に付 けます。

教育協働学科

- 学校・家庭・地域・社会と連携・協働し、教育課題の解決を図る、社会に貢献する人を育てる ――

※教員免許状取得を卒業要件としない

総合的教養に加え、教育への理解と高い専門能力を身に付け、教育的視点から学校・家庭・地域・社会と連携・協働し、多様な 教育課題の解決を図る人材を養成する学科に生まれ変わります。

社会に求められる専門能力を身に付ける

教育•福祉•心理•健康生活•学校安全• 自然科学·数理科学·情報·人文社会· 国際文化・芸術・スポーツなど様々な分 野の専門的な知識と高度な技能を身に 付けます。

教育への理解を深める

教育・心理・学校・福祉などについての 基本的な考え方や視点を獲得する教育 基礎科目を新設し、「学校 |や「子供 |の 理解を促進します。

美術表現

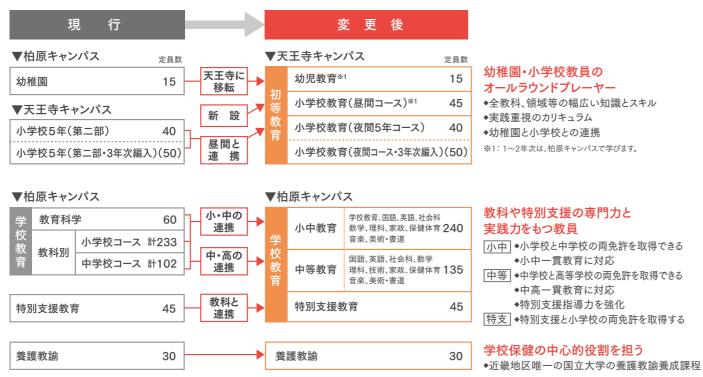
スポーツ科学

10

50

協働力を養う

教員養成課程や他専攻の学生との課 題解決型学習科目を設定し、学校や地 域の現場を活用した実践的な学びで、 課題分析力や構想力、マネジメント力を 身につけます。



()は3年次編入を表す。

現 行 変 更 後 ▼柏原キャンパス ▼柏原キャンパス 定員数 定員数 人間科学 55 教育心理科学 40 教育への 健康生活科学 35 理解 健康安全科学 35 留学体験 自然研究 60 数理情報 40 理数情報 広い視野 数理科学 40 自然科学 60 協働力 英語コミュニ 情報科学 40 ケーション グローバル 構想力 多文化 文化研究 リテラシー 65 チーム学校 として支える 音楽表現 芸術表現

教育・心理・福祉のコーディネーター

◆チーム学校における活動の基礎となる 教育学や心理学などの幅広い知識と専門力

健康・生活・安全のスペシャリスト

◆科学的な手法により社会の安全を支える能力

統合的な教育理系人材

- ◆データに基づき科学的に評価・分析する能力
- ◆自然科学・数理科学・情報科学の理解力と思考力

グローバル時代の教育を支える国際人

- ◆世界の言語・文化・社会への幅広い知識と専門力 ◆留学生とともに学ぶ高度コミュニケーション能力

芸術創造の指導力をもつ表現者

◆音楽・美術の高い技能と指導力

スポーツ指導力をもつアスリート

◆スポーツの高い技能と指導力

芸術

スポーツ

75

35

組織改革予定図

▼ 平成27年度現在

▼ # /	以2/	年度現在						
学部		課程•学科•	専攻・コース	募集 人員				
	幼稚	園教員養成課程		15				
		教育科学専攻						
		国語教育専攻	小学校コース	38				
			中学校コース	10				
		苯氢数杂声及	小学校コース	10				
		英語教育専攻	中学校コース	10				
		11.0.51#4-7-1-4	小学校コース	45				
		社会科教育専攻	中学校コース	10				
		W W + + + - + - +	小学校コース	32				
	学 校	数学教育専攻	中学校コース	15				
	教		小学校コース	40				
	育 教	理科教育専攻	中学校コース	15				
	員		小学校コース	22				
	養 成	保健体育専攻	中学校コース	8				
	課程	技術教育専攻						
	1至	rin 76 46 75 ± 76	小学校コース	12				
		家政教育専攻	中学校コース	8				
教		文文本本本	小学校コース	13				
		音楽教育専攻	中学校コース	5				
育		美術•書道教育	小学校コース	21				
学		中学校コース特別支援教育教員養成課程						
部	特別							
	養護教諭養成課程							
	教員養成課程 合計							
		人間科学専攻		55				
			日本・アジア言語文化 コース	20				
		文化研究専攻	欧米言語文化コース	20				
			社会文化コース	25				
	教	数理科学専攻						
	養学	自然研究専攻						
		情報科学専攻						
	科	健康生活科学専攻 スポーツ専攻						
		∧小一 / 寻攻	共体党コーフ	35 10				
		芸術専攻	芸術学コース音楽コース	45				
			美術・書道コース	20				
	教養学科 合計							
	小学校教員養成5年課程							
	小学	校教員養成5年課程	(3年次3編入)	(50)				
		合	計	930 (50)				

()は夜間3年次編入を表し、外数。

▼平成29年度以降

学並	キャンパフ		程•学科 専 攻	コース	募集	養 成 する人 材 像	取得できる教員免許状(注1)				注1)	広業終イメージ
4 6	キャンパス	球性'子科					幼	小	中	高	他	卒業後イメージ
		初等教育教員養成課程	幼児教育		15	幼児教育についての知識と技能を深め、幼稚園と小学校の連携を踏まえた指導力を備える とともに、グローバル社会への対応を見据え、外国人幼児、海外の日本人学校での指導を視 野に入れた力量の高い人材。	•	0				幼稚園教諭、小学校教諭など
	天王寺 (注2)		小学校教育	昼間コース	45	初等教育についての知識と技能を深め、小学校の全教科に関する幅広い知識・技能・指導力を全方位的に備えるとともに、幼児教育からの接続、ICTや英語、発達障害や多文化共生など、今日的な教育課題についての対応力と実践性を備えた人材。	0	•				小学校教諭、幼稚園教諭など
	(ÆZ)			夜間5年コース 夜間コース (3年次編入学)	40 (50)	働きながら夜間に学ぶことで、多様な社会経験にもとづいて、子どもの生活や発達などへの 十分な理解と対応力を持ち、ICTや英語、発達障がいや多文化共生など、今日的な教育課題 についての対応力と実践性を備えた人材。		•				小学校教諭など
			,	N 計	100							
	柏原		特別支援教育		45	特別支援学校や通常の学校の特別支援学級、通常の学級などにおける特別支援教育について の知識と技能を深め、インクルーシブ教育システムについての深い理解を持ち、様々な障がいの ある子どもへの指導と特別支援学校以外の学校教員への適切な助言力を持つ専門的な人材。		•			●特支	特別支援学校教諭、小学校教諭など
教育学		学校教育教員 養成課程	小中教育	学校教育 国語教育 英語教科育 数学教育 理科教体育 育育 定健教育 等術・書道教育	240	義務教育諸学校における教育についての知識と技能を深め、各教科の十分な知識や指導力を基礎として、小学校と中学校の連携を踏まえた指導ができる人材。専門とする教科指導力に優れるとともに、生活指導や生徒指導、子どもの発達段階への十分な理解と対応力を持ち、小学校と中学校の連携を踏まえて今後の小中一貫教育の体制をリードできる人材。		•	О Д	О Д		小学校教諭、中学校教諭 高等学校教諭など
			中等教育	国語教育 英語教教育 数学教教育 理科教教育 技術教教体教育 育育育育育育育育育育育育育育育育育育育育育育育育育育育育育育育育育	10 15 10 25 25 10 10 10	中学校・高等学校における教育についての知識と技能を深め、専門とする教科指導力に優れるとともに、能動的学習(アクティブ・ラーニング)などの新しい指導方法にも対応でき、中学校と高等学校の接続や、生徒の発達段階への理解を踏まえた生徒指導にも対応できる実践性の高い人材。また、SGHやSSH*などの高等学校において、専門分野に関わる課題研究や探究活動を推進できる人材。 ※高等学校等において、将来国際的に活躍できるグローバルリーダーや科学技術関係人材の育成を図ることを目的とした文部科学省による事業。			•	0	□特支	中学校教諭、高等学校教諭 特別支援学校教諭など
部		養護教諭養成課程		30	生活環境や社会環境の急激な変化が子どもの心身の健康に大きな影響を与えていることから、今日的な課題に対応できる知識と技能を備え、学校保健や学校安全の中心的な役割を果たす養護教諭として全校種での指導ができる人材。					養護	養護教諭など	
		小計			450 550							
			計									
		教育心理科学			40	人と人との関係性、ものの見方や捉え方の違い等の考え方の基盤となる教育、心理、福祉などの分野の知識・技能を修得し、児童・生徒が学校生活で直面する困難(問題行動、不登校、低学力、非行等)に対して、教育、心理や発達、福祉の視点から、学校、家庭、地域、社会と連携・協働してカウンセリングの手法を導入するなどし課題解決にあたる人材。						教育・心理・人材育成系の企業・公務員・団体職員、社会福祉系企業、企業の人事管理・人材育成部門、教育サービス企業など
	柏原	教育協働学科	健康安全科学		35	教育環境を巡る安全・安心、健康の諸課題に対して科学的に捉える力や専門的に対応できる力を修得し、児童・生徒をとりまく様々な危機管理事項に対し、児童・生徒の生活環境や学校安全、健康安全の視点から、学校、家庭、地域、社会と連携・協働して安全な学校生活のための方策など課題解決にあたる人材。			家庭	家庭	養護	健康・安全系の企業・公務員、学校安全 コーディネーター、食品関連企業、住宅系 企業、医薬系企業、教育サービス企業、中学 校教諭、高等学校教諭、養護教諭など
			理数情報	数理情報	議理的な考え方の機能となる数理程序が對き情報科学(にしを含む)に関する専門的な知識やスキルを修得し、発達技術には 理的思考力の育みや教育の情報化の課題に対して学校、家庭、地域、社会と連携・協働し、ICT活用教育推進事業のサポートや 思考力を育む教材開発を通じ学校教育と連動した数理情報教育における課題解決に取り組む人材。	論理的な考え方の基礎となる教理科学分野や情報科学 (ICTを含む)に関する専門的な知識やスキルを修得し、発達段階に応じた論理的思考力の育みや教育の情報化の課題に対して学校、家庭、地域、社会と連携・協働し、ICT活用教育推進事業のサポートや論理的 思考力を育む教材開発を通じ学校教育と運動した数理情報教育における課題解決に取り組む人材。			〇 数学	数学		ICT系教材開発企業、IT関連企業、情報 処理・情報通信系企業、化学・薬品系企業、
				自然科学	60	自然科学の領域における知識や概念を修得し、学校、家庭、地域、社会と連携・協働し、児童・生徒の理科嫌い解消のため、新たな理科 実験の企画・運営や視覚に訴える教材開発などを通じ学校教育と連動した自然科学教育の課題解決に取り組む人材。			文は 理科	文は理科		電器・機械メーカー、教育サービス企業、中 学校教諭、高等学校教諭など
				英語コミュニケーション	30	グローバル社会で必要とする英語運用能力を身につけ、学校、家庭、地域、社会と連携・協働し、児童・生徒のグローバル化に対応できる能力の向上を推進するための教材開発や国際交流支援などを選じて学校教育と連動しつつ、グローバル化時代の課題解決に取り組む人材。 日本・アジア・ヨーロッパなどの言語と文化および相互の影響関係について学び、外国人児童生徒の増加をはじめとした異文化を根源とする共生問題等の諸課題に対して、学校、家庭、地域、社会と連携・協働して課題解決に取り組む人材。			○ 英語	英語又は国語		語学指導者、国際交流機関職員、通訳・翻 訳業、航空業界、ホテル業、観光業、商社、
				多文化リテラシー	45			失品 又は 国語	文品 又は 国語			出版業、外資系企業、教育サービス企業、中学校教諭、高等学校教諭など
			芸術表現	音楽表現	40	音楽に関する専門的知識、技法及び技能を身につけ、児童・生徒の音楽活動を適じた情操教育の醸成、音楽による地域の文化意識向上の ため音楽イベントの企画・選客、音楽教材の開発など、学校、家庭、地域、社会と連携・協働い、音楽教育に関わる課題解決に取り組む人材。			音楽	○ 音楽		文化振興系公務員・団体職員、芸術教材開発企業、演奏家、楽器講師、音楽・美術の指導者、広告
				美術表現	10	美術に関する専門的知識、技法及び技能を身につけ、児童・生徒の美術活動を選じた情操教育の醸成、美術による地域の文化意識向上の ため美術創作活動の企画・運営、美術教材の開発など、学校、家庭、地域、社会と選携・協働し、美術教育に関わる課題解決に取り組む人材。			日末 又は 美術	日栄 又は 美術		代理店、グラフィックデザイナー、楽器販売業、教育サービス企業、中学校教諭、高等学校教諭など
			スポーツ科学		50	スポーツに関する専門的知識、技能を身につけ、児童・生徒の体力向上、及び生涯教育社会における 健康スポーツ活動の推進のため、学校、家庭、地域、社会と連携・協働しスポーツ科学的な知見を用 いた教育プログラムの開発・実施などを通して、スポーツ教育に関わる課題解決に取り組む人材。			〇 保健 体育	〇 保健 体育		スポーツトレーナー、ジュニアスポーツ指導員、 アスリート、スポーツ用品メーカー、スポーツ振 興系公務員・団体職員、競技団体職員、教育 サービス企業、中学校教諭、高等学校教諭など
	小 計				350							
			合 計		900 (50)							

教員免許状については、文部科学省に申請中です。ただし、文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更となる可能性があります。

(注1) ●は卒業要件を満たすことにより取得できる免許状。○は卒業要件以外にコースに応じたそれぞれの免許状に必要な科目の単位を併せて修得することによって取得が可能。 ただし、△(学校教育コース)は英語・社会など取得できる教科が限定されます。□は履修用件を満たした者に限り、取得のために必要な科目の単位修得が認められます。 幼…幼稚園教諭一種 小…小学校教諭一種 中…中学校教諭一種 高…高等学校教諭一種 特支…特別支援学校教諭一種 養護…養護教諭一種 全課程・学科において、「学校図書館司書教諭」「社会教育主事」「図書館司書」の資格が取得可能です。 ただし、「社会教育主事」「図書館司書」の資格取得に必要な授業は、柏原キャンパスにて開講予定です。

教員免許状については、文部科学省に申請中です。ただし、文部科学省における 審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更となる可能性があります。

(注2) 初等教育教員養成課程の幼児教育専攻及び小学校教育専攻(昼間コース)は、1~2年次を柏原キャンパスで履修予定です。

6 7

その他情報

● 近隣の類似する大学・学部・学科

区分	大学名	学 部 名	学 科 等 名			
国立	神戸大学	発達科学部	人間形成学科、人間行動学科、人間表現学科、人間環境学科			
国立	奈良教育大学	教育学部	学校教育教員養成課程			
公立	大阪府立大学	現代システム科学域				
私立	関西学院大学	教育学部	幼児教育コース、初等教育コース、教育科学コース			
私立	関西大学	文学部	教育文化専修、初等教育学専修			

● 学生納付金について

(円)

区 分	授業料	入 学 料	施設設備費	初年度合計	4年間の納付金 ※4
大阪教育大学 ※1	535,800	282,000	_	817,800	2,425,200
公立大平均 ※2	537,857	397,721	_	935,578	2,549,149
私立大文系平均 ※3	742,478	246,749	160,019	1,149,246	3,856,737
私立大理系平均 ※3	1,043,212	265,595	187,236	1,496,044	5,187,387

3

※1:平成27年度の金額のため、変更される場合があります。また、このほか、教育振興会費、同窓会費、テキストや英語の資格・検定試験、実習及び課外活動等の経費は別途必要となる場合があります。

※2:文部科学省「平成26年度 学生納付金調査」公立大昼間部 の平均額。入学料は地域外入学 者の平均額(地域内入学者の入 学料の平均額は231,133円)。

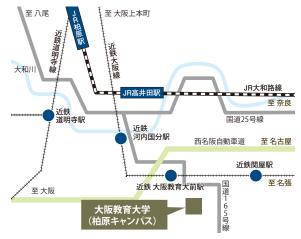
※3:文部科学省「平成25年度 私立大学入学者に係る初年度学 生納付金平均額調査」私立大昼 間部の平均額。

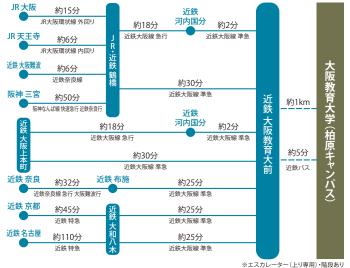
※4:入学料+授業料×4年+ 施設設備費×4年

● 平成29年度入試の区分・受験科目等 詳細は、ウェブページ等をご参照ください。

Access Map

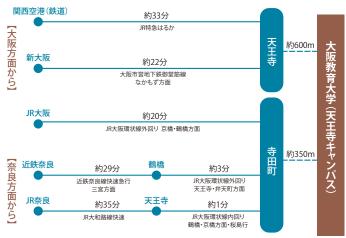
■柏原キャンパス





■天王寺キャンパス





お問い合わせ先



ष्ट्रप्रमुख्य 大阪教育大学

広報室

〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1 TEL 072-978-3344 kouhou@bur.osaka-kyoiku.ac.jp